



ワクチン接種と施設クラスター

私たち琉和の森は7月28日沖縄市、中頭病院の協力の下、第2回目のワクチン接種が無事終了しました。副反応により発熱者は数名居ましたが、現在のところ大きな体調不良もなく経過しています。

うるま市の医療機関と福祉施設において大規模のクラスターが発生しました。報道によると感染力が強い「デルタ株」の影響が強いとされています。琉和の森は入居者及びスタッフのワクチン接種率は集団免疫獲得の指標であるワクチン接種率60%を上回りました。しかし、感染力の強いデルタ株の出現により、厚労省や沖縄県新型コロナウイルス感染症対策室などから、現状の感染対策の継続は必須となりました。これまで面会制限などご家族様及び入居者様には不便と寂しい思いをさせていますが、一度感染者が発生すると抑えることが難しい施設において、現状の感染対策を継続強化し、入居者様の生命と健康を守りたいと考えています。



お花！
沖縄市主催の令和三年
お花いっぱい運動に参加
しています。

検食です！



スタッフが毎食前に、主食の硬さ、味付、分量、鮮度、色彩、盛付をチェックするために検食を行っています。